



世界へのプレゼントになろう



会長 津田 薫

会長 津田 薫 幹事 森崎 和敏
副会長 前野 克己 副幹事 林 大樹



例会日：毎週火曜日 12:30～13:30
例会場：ホテルアソシア静岡 TEL.054-254-4141
事務所：〒420-0853 静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F
TEL.054-254-5611 FAX.054-221-0515

◆http://www.wbs.ne.jp/bt/nrc/ ◆E-mail: shizuoka-rc@mail.wbs.ne.jp

2015年9月8日 [火] 第1200回例会 天候：☔

司会進行 森崎 和敏幹事

開会点鐘 津田 薫会長

ロータリーソング 北條由美子会員
「それでこそロータリー」

出席報告 石垣 徳夫会員

月 日	会員数	出席数	欠席数	メイクアップ	改正出席率
8/25	30(29)	24名	5名	2名	89.66%
9/1	30(30)	27名	3名	-	-
9/8	30(29)	22名	7名	-	-

本日の例会案内 (第1201回例会)

9月15日(火)
ゲスト卓話
静岡市企画局長 山本 高匡様
(ガバナー補佐訪問)

次回のプログラム

9月22日(火)
休例会



会長挨拶 津田 薫会長

本日はちょうど1200回目の例会日です。成瀬会員が会長、私が幹事をしたとき、ちょうど1000回目の例会を迎えたことを記憶しています。それから199回の例会を行い、約4年の年月が流れたわけですが、時の流れは早いものです。

本日は、「基本教育と識字率向上月間」に因んだフォーラムを国際奉仕委員会の方にお願ひしています。宜しくお願ひ致します。

基本教育と識字率向上の問題は現在の日本には馴染まず、国際奉仕の分野だと考えるのが普通だと思います。しかし、我が国の昭和40年代、高度経済成長に入った後も、地方の山間部などに行くと、小学生が子守りしながら通学する光景が見られたり、字が読めない書けないご年配の方がけっこうおられました。今の日本はどうかと言いますと、複雑な出生事情ゆえに戸籍がない、就学できない、健康保険など福祉がまったく届かないという子どもが実は沢山います。これらの子どもの実態調査は大変困難です。

今月のテーマの根底には貧困があると思われまます。

貧困は海外の発展途上国だけの問題ではありません。我が国にも貧困は蔓延・深刻化しつつあると言われていいます。先の就学できない子どもたちもそうですが、その他の原因や態様も様々で、高齢化社会、ストレス社会が招く精神疾患、失業など至るところにあります。生活保護申請数も年々増加の一途を辿っています。核家族化も進行して「孤独」の問題がこれに加わります。他方、これらの社会福祉をビジネスにする方も増えています。いわゆる貧困ビジネスです。例えば生活保護申請手続きなどで、応分の低い報酬で手続きの手助けをすることは問題ありませんが、そうではなく、高い報酬など搾取的で十分なケアをしない手続き代行者が残念ながら増えています。

一見住みやすい我が国にも沢山の問題があるということですが、今月のテーマについては、やはり海外の発展途上国との関係で、国際奉仕活動として考えるべきなのでしょう。私たちロータリアンは、基本教育と識字率向上のために一体どのような奉仕活動ができるのかを真剣に考え、何らかの形で行動しよう、ということでしょうか。

幹事報告 森崎 和敏幹事

・理事会開催されます。

スマイル 成瀬 重夫会員

■石垣 徳夫会員
本日、皆様のポストに積水ハウス「全国統一住まいの参観日」の案内を入れさせていただきました。お時間のある方は、是非ご来場下さい。

■前野 克己会員
9月～11月度 静岡ガス料理教室のご案内です。お待ちしております。

■石川たか子会員 ■北條由美子会員
今週いよいよベトナムですね。皆さん、元気で楽しく行って来て下さい。お土産話、楽しみにしています。

■成瀬 重夫会員 ■吉田 空玄会員
ベトナム、ダナン、ハノイ、ハロン湾、楽しく行ってまいります。台風が気になります。

クラブフォーラム

基本教育と識字率向上月間に因んで

奉仕プロジェクト委員会
国際奉仕委員会



戸崎 博隆委員



豊吉 保詩委員

国際奉仕委員会(ポリオ)

「ポリオ撲滅について」

●ポリオとは？
感染すると呼吸ができなくなる。静岡市内にて、ポリオによる呼吸不全を治療するための機械「鉄の肺」が展示されている。

●現在
アフリカのナイジェリア、パキスタン、アフガニスタンの3国のみで、他国では撲滅。

●2018年迄にポリオ撲滅を目指す。
アフガニスタンが一番の難関。

●\$25の寄付によって、ビルゲイツ財団が2倍の\$50を合算して寄付。

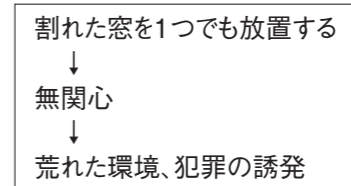
青少年交換認定2015-16年度更新書式

◆地区は、「青少年と接する際の行動規範に関する声明」(ロータリー章典第2.100.1項)を採択している。

*ロータリー章典第2.100.1項
RIはロータリーの活動に参加するすべての青少年のために、安全な環境をつくり、これを維持するよう務める。ロータリアン、その配偶者、その他のボランティアは、接する児童及び青少年の安全を考え、肉体的、性的、精神的な虐待から彼らの身の安全を守るため、最善を尽くす責任がある。

◆地区は、虐待およびハラスメントに対していかなる違反も法規適用するRIの方針(ゼロ容認方針)を採択している。

*ゼロ容認(zero tolerance)
不寛容を是とし細部まで罰則を定めそれに違反した場合は厳密に処分を行う。(割れ窓理論、Broken Windows Theory、という教育施策がベースとなっている。)



◆地区は、性的虐待とハラスメントの申し立てに対し、独自の徹底した調査を実施する。

地区は、このような調査を実施する場合に調査を担当する人を決めている。

◆地区は、申し立てが出された後、学生の両親または法的保護者、ならびに派遣地区とクラブに連絡を取る手順を確立している。

◆地区は、調査中に被害者と被疑者のプライバシーを保護するため、手続きに従って必要な人のみが申し立ての連絡を受けるよう報告の手順を確立している。

◆虐待のいかなる申し立てでも、いかなる違反も法規適用するRIの方針(ゼロ容認方針)に則り、即刻、適切な法執行機関(警察等)に報告しなければならない。

開会点鐘 津田 薫会長

[担当:山崎]